全国銀行 預金・貸出金速報 — 平成24年7月末 —

I. 預金(実質預金)の動向

全国銀行の実質預金は、前月末比 5 兆 3,448 億円、0.9%減、前年同月末比では 12 兆 2,996 億円、2.1%増となった。前年同月末比増加は、70 か月連続である。

各業態における7月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比1兆9,893億円、0.7%減、前年同月末比では8兆1,312億円、3.1%増となった。前年同月末比増加は、50か月連続である。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比2兆7,354億円、1.2%減、前年同月末比では3兆8,711億円、1.8%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行 II は、前月末比 6,023 億円、1.0%減、前年同月末比では 1 兆 55 億円、1.7%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 328 億円、0.1%増、前年同月末比では 5,923 億円、1.7%減となった。

Ⅱ.貸出金の動向

全国銀行の貸出金は、前月末比1兆6,016億円、0.4%減、前年同月末比では4兆7,057億円、1.1%増であった。前年同月末比増加は、11か月連続である。

各業態における7月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比1兆 418 億円、0.6%減、前年同月末比では 3,774 億円、0.2%減となった。前年同月末比減少は、2か月ぶりである。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比 479 億円、0.03%減、前年同月末比では 4 兆 405 億円、2.6%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比 1,178 億円、0.3%減、前年同月末比では 5,825 億円、1.3%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 2,988 億円、0.9%減、前年同月末比では 6,014 億円、1.9%増となった。

[参考]

全国銀行の7月末総貸出残高(ユーロ円インパクト・ローン残高等を含む)は、420 兆 3,491 億円であるが、債権流動化額等の特殊要因を調整した後の残高は、420 兆 4,291 億円、前年同月末比4兆7,857 億円、1.2%増となった。

なお、各業態の調整後残高等については計数表を参照。

[注] 全国銀行とは、都市銀行(6行:みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、地方銀行(64行)、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行42行)、信託銀行(4行:三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、新生銀行、あおぞら銀行の118行である。

以 上

本件に関する照会先:金融調査部 平井、昆 Tel 03-5252-3778 次回(平成24年8月末)の発表日:平成24年9月7日(金)予定